



QCサークル関東支部埼玉地区

50周年記念 第6676回改善事例選抜大会

2025年度 スローガン

「埼玉地区QCサークル活動（小集団改善活動）を通じ、企業に貢献できる活力に満ちた元気な埼玉を築く！」

おかげさまで
50周年

参加のおすすめ

本大会は【関東支部改善事例チャンピオン大会】へ出場のサークルを選考する場です。
また最優秀サークルには『埼玉県知事賞』が授与されます。

参加者のメリットとしては、

1. 他社のQCサークル活動（小集団改善活動）事例を聴講することができます！
他業種の改善活動が、様々な観点において参考となります。
2. 他社事例の聴講により、自社のレベルの確認ができます！
自社サークルの強み・弱みが把握できます。
3. 自社と違った活動のやり方や、ツール等を知る事ができます！
気づきを持って帰って頂き、自社の活動に反映することで、サークルやご自身のレベルアップが図れます。

『QCサークル活動を通じて、元気な企業体質改善に繋がる絶好の機会です。』

『皆さまのご参加をお待ちしております。』

開催概要

☆開催日：2025年11月7日(金)

☆時間：10:20～16:40

(受付10:00～10:20)

☆会場：ウエスタ川越（多目的ホールB・C・D）

☆申込：別紙【参加申込書】にて申し込みください。

☆申込締切：2025年10月3日(金)

☆昼食付き！

☆プログラム

10:00～10:20 受付
 10:20～10:23 オリエンテーション
 10:23～10:26 開会挨拶
 10:26～10:29 講評者・審査表彰委員紹介
 10:29～11:05 改善事例発表2件
 11:05～11:15 休憩
 11:15～11:51 改善事例発表2件
 11:51～12:36 昼食休憩
 12:36～13:12 改善事例発表2件
 13:12～13:22 休憩
 13:22～14:16 改善事例発表3件
 14:16～14:26 休憩
 14:26～15:02 改善事例発表2件
 15:02～15:12 休憩
 15:12～16:12 特別講演
 16:12～16:17 来賓挨拶
 16:17～16:22 審査結果発表
 16:22～16:37 表彰式 賞状授与
 16:37～16:40 閉会挨拶

特別講演

【講演テーマ】

「QCサークル活動（小集団改善活動）の次なる一手

～変化・多様化への対応～」

主な職歴

1977年4月 株式会社日立製作所入社

1996年5月 同社 人事教育部 人事課長

2000年8月 株式会社日立総合経営研修所 所長代行

2003年4月 株式会社日立製作所 ブランド戦略室長

2013年4月 日立オートモティブシステムズ株式会社 専務取締役CCO 兼 経営改革推進室長

2016年6月 クラリオン株式会社 社外取締役

2018年6月 同社 執行役専務（2019年4月退任）



QCサークル本部 幹事長

山ノ川 孝二 様

発表サークル みどころ・ききどころ

会社・事業所名	サークル名	テーマ名
コニカミノルタテクノプロダクト株式会社	ファーストペンギン	製品購入における業務の効率化
これまでの慣習だった業務の「当たり前」に切り込み、現状に合わせて業務改善に努めた取り組みをご紹介します。メンバー内でコミュニケーションをしっかりと取りながら協力して実施しました。特に日々増えるメールのやり取りの煩雑さを劇的に解消した方法に注目してください		
株式会社安川電機	チェックフォー	サーボアンプの生産工程における工程内部不良の低減
私たちは、新製品の部品採用から生産中の部品品質確保のため、加速するグローバル化に対応した品質管理体制の構築と、品質安定に向けた改善活動を日々遂行しています。今回の発表は、海外サプライヤ(調達部品)の品質改善を図るべく活動したテーマをご紹介します。		
グローリー株式会社	レッドダイヤモンド	板金材料の判定間違いの撲滅！
過去に発生した「板金部品の材料判定ミスを再発させない！」強い信念のもと、材料の持つ特性について知識を高めるところからスタート。悪影響・阻害要因がないか検証し、誰がやってもできる判定方法と基準を導き出すことができ、一人ひとりが真摯に向き合い、問題意識・改善意識を高める経験となりました。		
太陽インキ製造株式会社	つつつ	品目登録申請プロセスの効率化
「複雑になった新システムの品目登録、もう困らせません！」 新しい基幹システム導入後、品目登録の手順が複雑化しました。本発表では、スムーズに申請・登録していただくためのポータルサイトについてご紹介します。		
カヤバ株式会社	ペイント	キャビン塗装ゴミ不良低減
私達は、コンクリートミキサ車の塗装業務を担当しています。今回の改善事例は、お客様の要望で車両を塗装した際、キャビンにゴミが付着しないよう色々と検討し、他部署も巻き込み 修正工数低減と品質向上に向けて取り組んだ改善事例です。		
コーセイイングス株式会社	紅～kurenai～	ネンマクフェイクルージュの安定稼働
私達のサークルは、口紅やグロスを充填する機械のセッティング等を担当しています。今回のテーマはコロナ禍の生産減少から一転、大量生産となった人気の粘膜リップの生産現場で、地道な検証やデータ取りの繰り返しとメンバーのひらめき力で不良低減と経費削減に繋げQCDを確保。大きな効果となった改善事例です。		
大崎電気工業株式会社	匠工房	新形VCTコイル金型 製作工程の最適化
私たち匠工房は、NC加工機などの工作機械を使い、金型や設備の部品加工を行う若手メンバーで構成されたサークルです。設備稼働率および内製化比率の向上に、日々、取り組んでいます。今回の発表はVCT増産に伴う金型製作を加工方法、加工ツールの改善により大幅な納期短縮を実現した事例になります。どうぞご聴講下さい。		
富士電機機器制御株式会社	VBM	真空バルブ 部品加工不適合品率の削減
若手リーダー育成を目的としたQCサークル活動において、高度なものづくり技術に支えられた真空バルブの課題に対し、三現主義で取り組み、見事に解決へと導いた事例です。『ピンチはチャンス』をサークルのモットーに掲げ、若手リーダーたちが互いに刺激し合い、困難に立ち向かいながら成長していく姿をご紹介します。		
UDトラック株式会社	ひまわり	インジェクター検査作業における不具合品流出0への挑戦
若手主体でサークル初となる未然防止型にチャレンジし、学びから実践解決を経て技能継承サイクルを回す「改善の5S活動」をコンセプトに、失敗の許されない難課題に挑み、若手の成長と工夫の成果を形にしました。		
コニカミノルタテクノプロダクト株式会社	i ma 人	超音波画像診断装置の新製品における3現ロスの削減
私たちは医療機器である超音波画像診断装置の生産を行っています。今回のテーマでは、3現主義の取組みが不十分な事で起こる「品質リスクとロス工数」に着目。これをサークル独自に『3現ロス』と命名し、改善が進んでいる既存機と、工程設計が不十分な新機種との差を無くす改善に、全員参加で取り組みました。		
安川マニユファクチャリング株式会社	CONNECTION	Φ85機種手結線作業における生産性向上
モータの土台となる製品を造っている結線工程は全て手作業で行っています。 作業工程が多く複雑なため、今までは固定の熟練作業者が行っていたが、新人作業が増えたことで円滑に作業を進めていくことができるような改善活動をしました。		

主催：QCサークル関東支部埼玉地区

後援：埼玉県

(一財) 日本科学技術連盟

(一社) 埼玉県経営者協会

目指せ県知事賞!!

会場までの略図

<交通のご案内>

- JR川越線・東武東上線「川越駅」西口より徒歩5分
- 西武新宿線「本川越駅」より徒歩15分



◇本大会に関する問合せ先(大会事務局)

コーセーインダストリーズ株式会社
生産部 品質統括室 品質保証課
堀田 一美 (ほった かずみ) 宛
〒350-1396 埼玉県狭山市富士見2-20-1
TEL : 04-2957-2137 FAX : 04-2956-7122

QCサークル関東支部 埼玉地区ホームページの紹介

地区内の研修・大会等の情報を常時掲載しています。

QCサークル関東支部 埼玉地区 で検索

<https://qc-members.jp/kanto/saitama>

《QCサークル埼玉地区の活動に関する問合せ》

2025年度 QCサークル関東支部 埼玉地区 事務局

〒362-8523

埼玉県上尾市壱丁目1番地

UDトラックス株式会社

オペレーション生産企画 UDPS

白鳥 優 (しらとり ゆたか)

E-mail : yutaka.shiratori@udtrucks.com